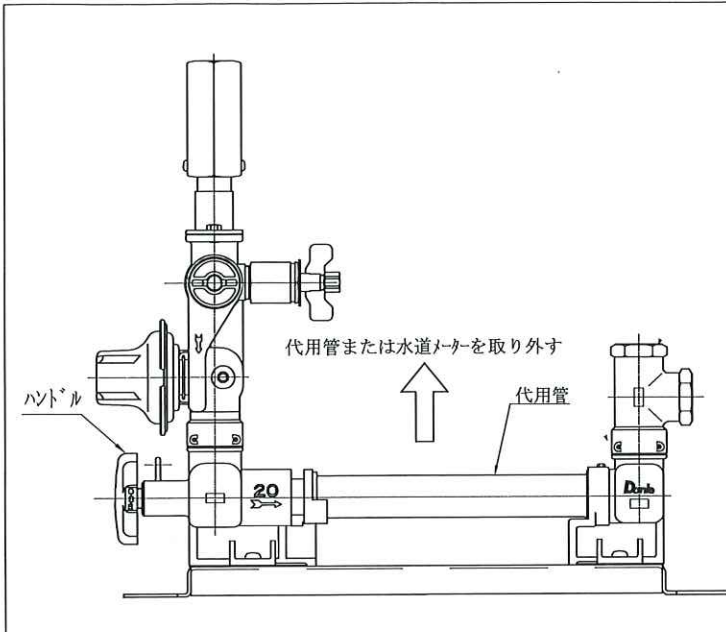
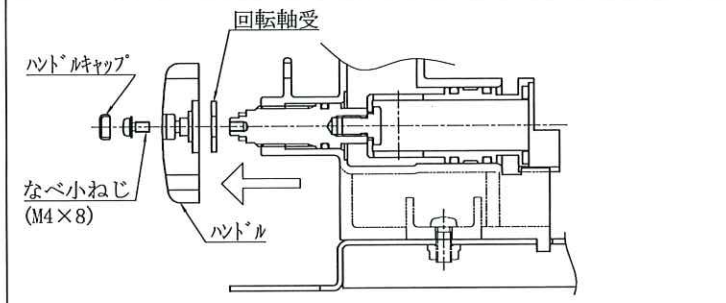


# UV2059シリーズ メータユニット スライド管 Oリング 交換手順

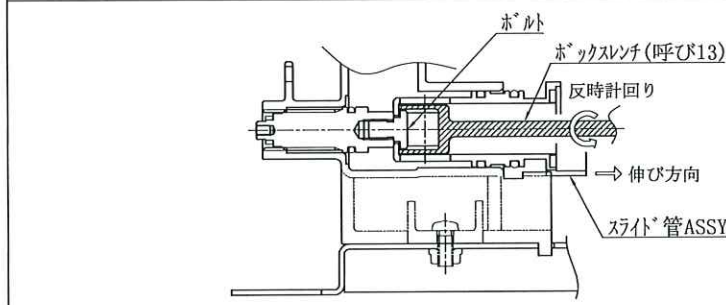


## 【交換手順】

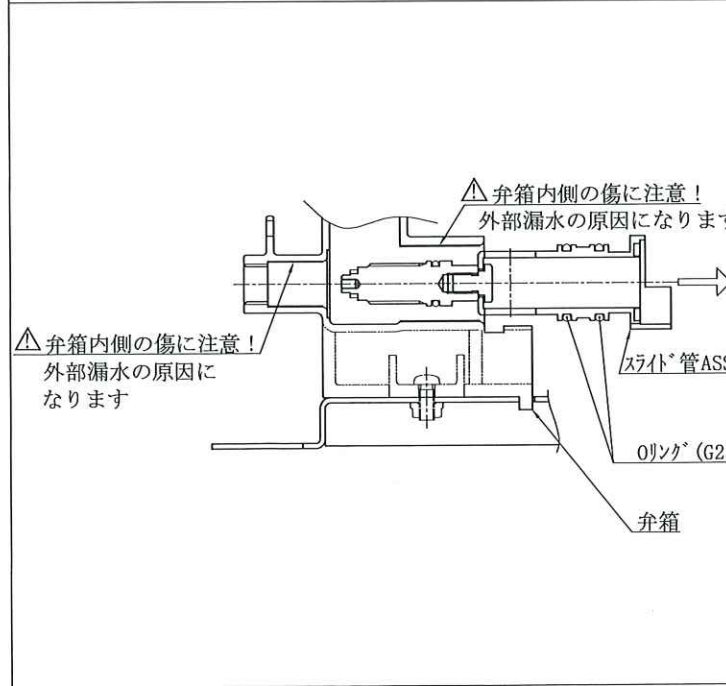
①ハンドルを0印の方へ回し、代用管もしくは水道メータを取り外します(0印はハンドルに表示)



- ②ハンドルキャップを抜き取ります。
- ③ハンドルを手で押さえながら、+ドライバーでなべ小ねじ(M4×8)を外します。
- ④ハンドルと回転軸受を外します。

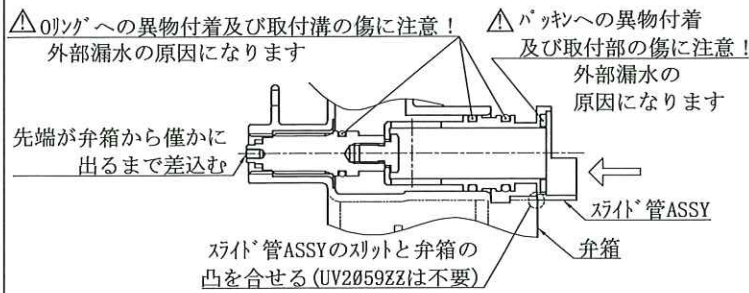


⑤フックスイッチ(呼び13)をボルトに合うように差し込み、スライド管ASSYの伸び方向への移動が完全に終わるまで反時計まわりに回します。

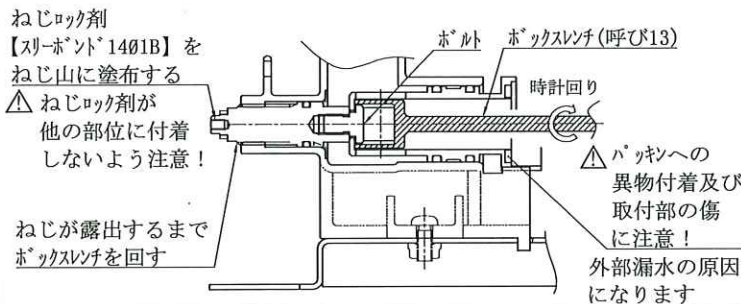


- ⑥スライド管ASSYを弁箱から引き抜きます。
- △ 引き抜けない場合は⑤にてスライド管ASSYの移動が完全に終わっていない可能性がありますので、再度⑤を行って下さい。故障の原因となる為、決して無理に引き抜くことはしないで下さい。
- ⑦スライド管のOリング(2個)を交換します。
- ※Oリング交換時の注意点
  - ・グリスを塗布したOリングを使用してください。
  - ・Oリング溝を傷つけないように注意して取り外してください。
  - ・使用しているOリングはG25(材質:NBR)です。

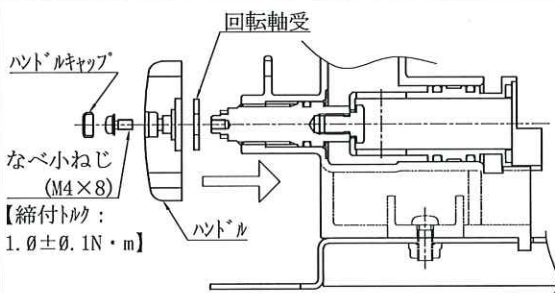
# UV2059シリーズ メータユニット スライド管 Oリング 交換手順



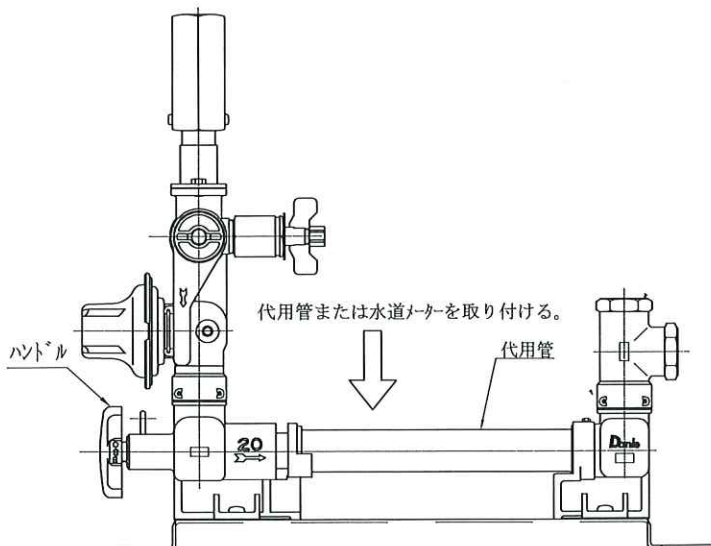
⑧Oリング交換後、スライド管ASSYを弁箱にしっかりと差し込みます。  
 (図の様にスライド管ASSYの先端が弁箱から僅かに出る程度が目安)  
 尚、差し込む際は、弁箱の凸部がスライド管ASSYのスリットに入るよう位置を合せて下さい。(UV2059ZZにはスリット及び凸部が無い為、位置合せは不要)



⑨ボックスレンチ(呼び13)をボルトに合うように差し込み、図の様にスライド管ASSYのねじが露出するまで時計まわりに回します。  
 ⑩ねじロック剤【スーボンド1401B】をなべ小ねじ取付部のねじ山に塗布します。  
 △ねじロック剤が他の部位に付着しないよう注意して下さい。



⑪回転軸受、ハンドルの順にスライド管ASSYに組付けます。  
 ⑫ハンドルを手で押さえながら+ドライバーでなべ小ねじ(M4×8)を締付けます。  
 【締付トルク: 1.0±0.1N・m】  
 ⑬ハンドルを回し、スライド管が伸縮することを確認します。  
 ⑭ハンドルキャップを組付けます。



⑮ハンドルをS印の方へ回し、代用管もしくは水道メータを取り付けてください。  
 (S印はハンドルに表示)